

事業評価シート【新規事業-1】

事業名	キャッシュレス決済利用による消費喚起事業			基本計画	節	3	総合戦略	基本目標	1
事業コード					テーマ	2		施策の方向	2
課係名	商工観光課振興係	内線			施策	1		施策	2
担当者氏名		職名			主な施策展開	2		整理番号	2

事業実施の経緯(現状)	新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている飲食業や小売業、サービス業等の市内に店舗を構える事業者への支援が求められている。 あわせて、感染拡大防止のため、「新しい生活様式」に対応したキャッシュレス決済の導入が求められている。
めざす姿・ねらい(目標・目的)	①市内店舗におけるキャッシュレス決済「PayPay」の利用時に、ポイントを25%還元することで消費者の購買意欲を喚起し、市内事業者の事業継続を支援する。 ②「新しい生活様式」に対応したキャッシュレス決済の導入を促進する。
実現するための課題(問題点)	①キャッシュレス決済「PayPay」を導入し、本事業に参加する店舗の募集 ②キャッシュレス決済の既存ユーザーへの周知とともに、これまで利用していない新規ユーザーの獲得。
具体的な取組(解決策)	①PayPay株式会社と協力し、市内事業者への周知を図り参加店舗を募集する。 ②本事業の周知を広く図るとともに、PayPay株式会社と協力し、新規ユーザーへのサポートを実施することで、多くのキャッシュレス決済の利用を促し、地域経済の活性化に寄与する。

主要指標	指標の種類		指標及び目標値(目標)の考え方	目標値(目標)		
	名称			3年度	年度	年度
■活動指標	①	利用可能店舗数	実績による			
	②					
■成果指標		ポイント還元費用	実績による	25,000千円		

実施根拠	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	法令計画名	①	②
			③	④
		補正予算要求理由	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化しており、市内事業者への支援、地域経済の活性化への取組を早急を実施するため。	

事業継続	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度:無期	後年度負担	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	<input type="checkbox"/> 複数年度:有期[始期 ~ 終期]	内容	

事業費の積算(千円)	3年度	委託料 28,250千円	事業費	28,250	人工数	事務スケジュール	年月	内容
		うち ポイント還元費 25,000千円	国県	28,250			3.9	補正予算成立
		プロモーション費 1,500千円	市債		人件費		随時	契約
		運営費 1,000千円	その他				3.10	事業開始
	プラットフォーム手数料 750千円	一般財源	0		4.3		事業終了	
	年度	事業費		人工数				
		国県		人件費				
		市債						
		その他						
	年度	一般財源	0					
		事業費		人工数				
		国県		人件費				
市債								
年度	その他							
	一般財源	0						
	事業費		人工数					
	国県		人件費					
年度	市債							
	その他							
	一般財源	0						
	事業費		人工数					
年度	国県		人件費					
	市債							
	その他							
	一般財源	0						

事業評価シート【新規事業-2】

項目別評価	1. 事業の必要性		<ul style="list-style-type: none"> ・社会環境や市民ニーズと整合があるか。 ・市が事業を行うことについて妥当であるか。
	評価		◎評価理由(上記の観点などを参考にしてください)
	A	A. 必要性が高い B. 必要性が認められる C. 必要性について検討が必要である	新型コロナウイルス感染症の影響により、落ち込んだ地域経済の活性化や感染拡大防止のための「新しい生活様式」に対応したキャッシュレス決済の導入促進に寄与するものである。
	2. 事業の有効性		<ul style="list-style-type: none"> ・総合計画基本計画の施策の達成にどのように寄与するか。 ・ほかの事業と関連できる場合、より有効に働く面はあるか。
	評価		◎評価理由(上記の観点などを参考にしてください)
	A	A. 有効性が高い B. 有効性が認められる C. 有効性について検討が必要である	決済額の25%をポイント還元することで市内店舗での消費を喚起し、売上増加に寄与する。
	3. 事業の効率性		<ul style="list-style-type: none"> ・投入したコストに見合った成果があがる見込みがあるか。 ・将来的なコストの増加・増大の要因はあるか。
	評価		◎評価理由(上記の観点などを参考にしてください)
	A	A. 効率性が高い B. 効率性が認められる C. 効率性について検討が必要である	2,500万円分のポイントを還元することで最大1.25億円の消費喚起効果が想定され、商品券事業と比較すると発行や商品券の販売、換金事業が不要となり、効果的な実施が可能である。
	4. 財源確保の見通し		<ul style="list-style-type: none"> ・国・県補助等の見通しはどの程度までであるか。 ・財源確保のため、他の事業を縮小又は廃止できる可能性はあるか。
	評価		◎評価理由(上記の観点などを参考にしてください)
	A	A. 見通しがある B. 一部見通しがある C. 見通しがない	全額、地方創生臨時交付金を充てることで対応する。

総合評価	■実施計画における位置づけ、財政状況による実現性		
	評価	◎評価理由	
	B	A. 計画どおり事業を実施 B. 一部改善をした上で実施 C. 実施しない	ポイント還元の予算不足が生じないように、よく見極めて実施する必要がある。
	■政策調整会議による評価		
	評価	◎評価理由	
	A	A. 計画どおり事業を実施 B. 一部改善をした上で実施 C. 実施しない	新型コロナウイルス感染症の影響により、落ち込んだ地域経済の活性化や感染拡大防止のための「新しい生活様式」に対応したキャッシュレス決済の導入促進つながる。
	■庁議による方針		
評価			
C	A. 計画どおり事業を実施 B. 一部改善をした上で実施 C. 実施しない	9月補正予算で実施しないものとする。	